



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 シンニッタン
コード番号 6319 URL <http://snt.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 諭
問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 小林 謙治

TEL 044-200-7812

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	9,219	△0.7	753	△10.6	1,092	△7.1	603	△15.9
25年3月期第2四半期	9,285	△8.5	841	5.8	1,176	0.7	717	△5.6

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,727百万円 (231.2%) 25年3月期第2四半期 521百万円 (11.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	23.11	—
25年3月期第2四半期	27.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	32,606	25,446	77.7
25年3月期	30,464	24,040	78.6

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 25,329百万円 25年3月期 23,936百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00 ～12.00	10.00 ～12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,800	△3.8	1,250	△15.8	1,650	△19.8	1,050	△18.6	40.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	28,998,691 株	25年3月期	28,998,691 株
26年3月期2Q	2,875,328 株	25年3月期	2,875,218 株
26年3月期2Q	26,123,423 株	25年3月期2Q	26,123,536 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(以下「当第2四半期」という。)におけるわが国経済は、輸出環境の改善や金融対策の効果により、企業業績については輸出産業を中心として持ち直しの動きが見られ、設備投資も増加傾向で推移いたしました。また、世界経済も中国をはじめ新興国の経済成長の鈍化・欧州景気の低迷などあるものの、米国経済が堅調に推移したこともあり、緩やかな回復が続きました。

このような状況下、当社とその連結企業(以下「当社グループ」という。)の当第2四半期の売上高は、前年同四半期に比べほぼ同額の92億19百万円を計上しましたが、物流事業の業績落込みが大きく、経常利益は前年同四半期比7.1%減少の10億92百万円、四半期純利益は前年同四半期比15.9%減少の6億3百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

当社グループの主要事業である鍛造事業は、鍛造品の主要マーケットである自動車産業においては、円安を背景として堅調に推移しましたが、全体として、海外生産の拡大による現地調達の進展や当社主力の大型部品の引き合いは強くない状況が続きました。また、海外子会社の市場であるタイ国については、自動車産業の停滞感が出てきました。建設機械産業においては、資源価格の低迷により鉱山機械の生産は依然として低調に推移しましたが、国内の復興関連需要ならびにインフラ投資の増加や米国経済の堅調により、建設機械需要は回復傾向にありました。以上から、売上高は、前年同四半期に比べ2億90百万円増加の73億60百万円となりました。

仮設機材の販売・リースを行う建機事業は、建設業界での民間設備投資や不動産市況の低迷により建設工事の減少が引続き基調にありますが、首都圏でのマンション建設の復調や復興関連需要などを背景として、仮設機材の受注は比較的堅調に推移し、売上高は、前年同四半期に比べ19百万円増加の13億28百万円となりました。

金属製パレットの製造販売を中心とした物流事業は、主要顧客である自動車会社における海外生産の進行ならびに中国や欧州での経済成長の鈍化や景気の低迷による生産調整の影響を受け、売上高は、前年同四半期に比べ3億82百万円減少の4億48百万円となりました。

不動産事業の売上高は、安定的に推移し、前年同四半期に比べ5百万円増加の81百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ10億13百万円増加し、175億86百万円となりました。これは、現金及び預金が4億40百万円、受取手形及び売掛金が4億98百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ11億28百万円増加し、150億20百万円となりました。これは、有形固定資産が4億21百万円増加、有価証券の時価上昇により投資その他の資産が7億6百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ21億41百万円増加し、326億6百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ4億89百万円増加し、62億24百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が2億89百万円、未払法人税等が2億45百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ2億46百万円増加し、9億36百万円となりました。これは、前述の投資その他の資産が増加したことに伴い、繰延税金負債が2億32百万円増加したことなどによります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ14億5百万円増加し、254億46百万円となりました。これは、利益剰余金が2億90百万円、その他有価証券評価差額金が4億24百万円、為替換算調整勘定が6億79百万円増加したことなどによります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より4億40百万円増加し、83億35百万円となりました。

各活動のキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加額は、12億26百万円となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益9億91百万円計上によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少額は、6億3百万円となりました。これは、主に有形固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少額は、4億円となりました。これは、主に配当金の支払によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社連結業績に占める海外収益等は、連結財務諸表の作成の為、円換算しております。従って換算時の為替レートの変動が、比較的大きな要因として当社グループの業績及び財務状況に影響を及ぼします。

当年度の連結業績予想については、平成25年5月15日に公表した業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

法人税等の処理は、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,895,080	8,335,551
受取手形及び売掛金	3,770,019	4,269,001
有価証券	253,967	204,023
製品	1,711,228	1,854,932
半製品	92,257	114,838
仕掛品	851,658	894,097
原材料及び貯蔵品	886,910	906,997
その他	1,112,536	1,007,855
貸倒引当金	△564	△634
流動資産合計	16,573,093	17,586,663
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,442,851	4,457,506
その他(純額)	5,383,630	5,790,532
有形固定資産合計	9,826,481	10,248,039
無形固定資産		
	18,928	18,928
投資その他の資産		
投資有価証券	3,044,159	3,752,130
その他	3,197,081	3,195,990
貸倒引当金	△2,195,044	△2,195,075
投資その他の資産合計	4,046,195	4,753,045
固定資産合計	13,891,606	15,020,013
資産合計	30,464,699	32,606,676

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,973,363	4,262,951
短期借入金	1,110,000	1,068,000
未払法人税等	97,017	342,396
賞与引当金	100,432	136,197
その他	453,762	414,640
流動負債合計	5,734,576	6,224,186
固定負債		
長期借入金	36,000	—
退職給付引当金	331,581	377,934
役員退職慰労引当金	94,745	98,948
その他	227,441	459,417
固定負債合計	689,768	936,300
負債合計	6,424,344	7,160,486
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,256,723	7,256,723
資本剰余金	6,872,872	6,872,872
利益剰余金	12,090,119	12,380,265
自己株式	△1,846,966	△1,847,011
株主資本合計	24,372,748	24,662,850
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	449,862	873,942
為替換算調整勘定	△886,331	△206,822
その他の包括利益累計額合計	△436,469	667,119
少数株主持分	104,075	116,220
純資産合計	24,040,354	25,446,190
負債純資産合計	30,464,699	32,606,676

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	9,285,489	9,219,466
売上原価	7,930,460	7,952,276
売上総利益	1,355,029	1,267,190
販売費及び一般管理費		
従業員給料	104,378	121,348
運賃	136,755	114,264
その他	271,967	278,521
販売費及び一般管理費合計	513,101	514,134
営業利益	841,927	753,056
営業外収益		
受取利息	19,982	23,541
受取配当金	120,679	99,192
作業くず売却益	195,439	190,823
その他	67,750	73,317
営業外収益合計	403,852	386,874
営業外費用		
支払利息	25,711	4,845
退職給付費用	34,729	34,729
金型廃棄損	8,604	5,888
その他	159	1,911
営業外費用合計	69,205	47,373
経常利益	1,176,574	1,092,557
特別利益		
固定資産売却益	—	3,920
受取保険金	1,396	1,451
特別利益合計	1,396	5,372
特別損失		
固定資産処分損	65,186	106,058
その他	—	30
特別損失合計	65,186	106,089
税金等調整前四半期純利益	1,112,784	991,839
法人税、住民税及び事業税	384,843	379,689
法人税等調整額	1,934	1,471
法人税等合計	386,778	381,161
少数株主損益調整前四半期純利益	726,006	610,678
少数株主利益	8,473	7,050
四半期純利益	717,533	603,627

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主利益	8,473	7,050
少数株主損益調整前四半期純利益	726,006	610,678
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△291,126	424,080
為替換算調整勘定	86,731	693,060
その他の包括利益合計	△204,394	1,117,141
四半期包括利益	521,612	1,727,819
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	511,470	1,707,217
少数株主に係る四半期包括利益	10,141	20,602

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,112,784	991,839
減価償却費	365,615	427,234
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△118	100
受取利息及び受取配当金	△140,661	△122,733
支払利息	25,711	4,845
賞与引当金の増減額 (△は減少)	30,316	35,764
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,788	46,353
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△7,576	4,202
売上債権の増減額 (△は増加)	849,243	△368,743
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△3,920
有形固定資産処分損益 (△は益)	65,186	106,058
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△56,349	△168,361
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,203,385	150,153
その他	△161,879	160,065
小計	883,675	1,262,859
利息及び配当金の受取額	140,661	122,731
利息の支払額	△25,711	△4,845
法人税等の支払額	△643,897	△153,767
営業活動によるキャッシュ・フロー	354,728	1,226,977
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△203,895	△204,023
有価証券の売却による収入	203,817	253,967
有形固定資産の取得による支出	△499,525	△616,920
有形固定資産の売却による収入	—	14,539
投資有価証券の取得による支出	—	△51,500
その他	△4,828	424
投資活動によるキャッシュ・フロー	△504,431	△603,512
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△124,628	△78,000
配当金の支払額	△261,235	△313,481
少数株主への配当金の支払額	△3,751	△8,457
自己株式の取得による支出	—	△44
その他	△981	△327
財務活動によるキャッシュ・フロー	△390,596	△400,311
現金及び現金同等物に係る換算差額	34,841	217,317
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△505,457	440,471
現金及び現金同等物の期首残高	10,256,689	7,895,080
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,751,231	8,335,551

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	鍛造事業	建機事業	物流事業	不動産事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	7,070,537	1,308,960	830,377	75,614	9,285,489
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,070,537	1,308,960	830,377	75,614	9,285,489
セグメント利益	625,351	231,302	106,583	40,590	1,003,827

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,003,827
全社費用 (注)	△ 161,899
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	841,927

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	鍛造事業	建機事業	物流事業	不動産事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	7,360,939	1,328,823	448,165	81,537	9,219,466
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,360,939	1,328,823	448,165	81,537	9,219,466
セグメント利益	613,684	232,363	15,619	46,750	908,418

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	908,418
全社費用 (注)	△ 155,361
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	753,056

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。